

2015年7月14日

会員・賛助会員 各位

協同金融研究会
事務局長 小島 正之

第121回定例研究会の開催のお知らせ

圧倒的な多数の議席を獲得した自公連立による安倍内閣は、アベノミクスによって経済的な格差拡大を助長するような施策の推進が図られ、一方では株高・円安が進行し、大手企業や輸出産業には莫大な利益が生まれているなかで、そのしわ寄せが国民生活や中小零細企業の経営に重くのしかかっています。

そうした情勢のなかで協同組合やNPOなどの非営利セクターの活動・事業の役割が高まっていますが、「農協改革」にみるように、協同組合の役割を否定する動きも強まっています。今回は、全体的な経済・社会環境などこの間の動向についてお話をお伺いし、これらの動向が協同組織金融機関にどのような影響を及ぼしているか、参加者の皆さんと意見交換をし、深めたいと思います。皆様の積極的なご参加をお願いいたします。

記

1. 開催日：2015年7月22日（水）午後6時30分～8時30分
2. テーマ：協同組織金融機関を取り巻く環境（仮題）
3. 報告者：「月刊金融ジャーナル」編集部 取締役 主幹 中野雅由 氏
「ニッキン」編集局記者（協同組織金融機関担当） 大友茂則 氏
4. 会場：プラザエフ（主婦会館）5階「会議室」
（JR、地下鉄丸ノ内線・南北線「四ッ谷駅」麴町口下車徒歩約1分）
5. 参加費：1人1,000円（学生・院生は500円）
6. 申込：下記申込書によりFAXまたはe-mailで、**7月18日（土）まで**に、事務局にお申し込みください。

協同金融研究会 事務局（担当：笹野、小島）

【FAX】03-3262-2260 【e-mail】 kinyucoop@mail.goo.ne.jp

第121回定例研究会 参加申込書		2015年	月
日			
氏名			
組織名・部署			
メール・アドレス			
他に参加者があれば ご記入ください			